

選挙公報

午後8時まで投票できます
川崎市選挙管理委員会

地元・川崎への責任と覚悟。
若さと実行力で
川崎の未来を作る!

東京に負けない!子育て先進都市・川崎へ

- 1
- 中学校給食費の無償化
 - 第1子の0～2歳児の保育料無償化
 - 産前産後ケア拡充

手取りを増やす!人と企業が成長する街・川崎へ

- 2
- 企業の社会保険料負担を軽減し、従業員へ還元
 - 市内在住・在勤者への居住費補助

川崎を守る!治安・災害対策で安心・安全な街・川崎へ

- 3
- 違法外国人ゼロ・街の安全対策強化
 - 集中豪雨による浸水被害軽減対策
 - 避難所利用される学校体育館へのエアコン設置

地元・川崎区から和合大樹が取り組む政策+4

- 高齢福祉 介護施設の充実と在宅サービスの整備促進
地域連携 新旧住民の地域参画促進で、
多世代が支え合う街づくりへ
行政改革 行政手続きのスリム化 政治改革 議員定数削減

和合大樹
(わごうたいき)

川崎区在住2児の父

衆議院議員 金村りゅうな 元公設秘書

川崎青年会議所 理事 町内会青年部、子育て支援団体役員、神輿会所属

- 2018年 川崎市立橘高校卒業
- 2020年 明治大学在学中、Web制作会社起業
- 2021年 金村りゅうな 衆議院議員の学生秘書に
- 2022年 大卒後、金村代議士の秘書として川崎区密着で地域をまわる。
- 2024年 結婚、第一子誕生を機に、子育て支援活動をスタート
- 現在、25歳・2児の父として川崎区で子育て支援&地域振興に邁進中!

私も応援しています! 衆議院議員 金村りゅうな

子育てに豊かさを。働く人と企業に希望を。街に安心・安全を。



日本維新の会公認
わごうたいき
和合大樹
25歳

変えます 叶えます 川崎区から
子育てと介護が私の原点!
女性の声で政治を動かします!
子育て奮闘中!

川崎区3つのミライ

若くして結婚して3人の子供に恵まれました。しかし2016年に最愛の母の膵臓がんが発覚。母を看取るまでの6年間、育児と看病を両立する生活の中で、「子育て」や「医療・介護」の厳しい現実と直面しました。こうした経験から、当事者だからわかる子育てと介護の支援を推進します!

1 子育てと教育への要望をかなえます!

1. 小中学校給食費の無償化を実現
2. 家庭の経済状況による学力や体験格差を解消
3. 一人親家庭・シングルマザーへの支援充実

2 医療と介護を支えます!

1. 誰にでも何度でも必要に応じて受けられるがん健診の拡充
2. DXの推進で医療と介護の連携強化
手続きの簡素化も実現
3. コミュニティバスで高齢者などの移動の足を支える

3 防犯と防災に備えます!

1. 避難所にもなる学校体育館のエアコン整備促進
2. 防犯カメラの設置等、治安対策の強化
3. ゲリラ豪雨・風水害対策の強化

成田えまプロフィール

- ◆ 1989年(平成元年)11月12日生まれ
- ◆ 日吉小学校、日吉中学校、日本航空高等学校 卒業
- ◆ 2019年 横浜市会議員ふじい芳明事務所 秘書
- 2024年 神奈川県議会議員菅原あきひと事務所 政務活動員
- 2025年 衆議院議員中谷一馬事務所 秘書
- ◆ 座右の銘「できるかできないかではなく、やるかやらないか」
- ◆ 趣味 愛猫、おうち居酒屋、バスケ観戦、アニメ
- ◆ 家族 夫、子ども3人、猫2匹

SNSは
こちら!



3児の
ママ



立憲民主党

なりた
成田えま
35歳

事実を見つめ、
人に寄り添う。

難しい言葉に惑わされない、深い基礎知識と
吸収力が私のアピールポイントです。

「デジタル化」をはじめ、ときに複雑な市政に、市民の価値観を正しく反映させるため、専門家や職員の話をよく理解し、利害関係者の真意を読み取って、役割を果たして行きます。

ゆるがない理念

全部、市民。民主主義では、一部の利害を叫ぶのではなく、すべての境遇を想像する努力が必要です。誤情報や差別には、教育や経済など、根本から挑みます。

建設的な議論 議論は、自分の意見を曲げる用意が前提です。「勝つ」ことやプライドを目的としません。

新しい視点

人災をおこさない街、川崎へ。

物理的な設備による「防犯・防災」も大事ですが、最後は、人間が難しい判断をしながら対応します。安全対策が形骸化したり、言いづらいことを言えなかったりして、安全が脅かされないようにする仕組み(「公正文化」、「CRM」、「心理的安全性」など)を取り入れ、市民の生活を守っていきます。

生活に資源を使う、健全な街、川崎へ。

令和6年度、市予算の8%以上にのぼった「公債費」。「公債」は、資産ある人ほど、利子で儲かる仕組みです。ゼロである必要はありませんが、無責任に拡充を求めるばかりでなく、健全な財政に目を向けることが、長期的な市民生活の安定の基礎となります。

yoshioka-taro.jp

● プロフィール



1998年ドイツ生まれ。情報学修士(ミュンヘン工科大学)。2023年に帰国し大阪でアルバイトをしながらお笑いに挑戦するも挫折。2025年より東京のIT企業勤務のため川崎区に移住。



よしおか
吉岡太郎
社民党公認

川崎区発!
見る・聴く・動く
変えていく

川崎市政担当秘書14年の実績
安心できる市民生活を最優先に考え、行動します。

日本の宝、未来を担う子どもたちへ

- 全ての年齢の子育て支援と働きやすい職場づくりを実現
- 一人一人の個性を大切にすると少人数制教室の実現
- 全ての市内の小・中・高等学校にエアコンを設置

安心・安全なまちづくり

- 医科・歯科医療への支援の充実、全世代で健康診断を実施
- シルバー世代の地域包括ケアシステムの充実
- 地震や風水害への防災・減災対策の徹底、避難所の完備
- 全ての公共施設及びその周辺のバリアフリー化、ユニバーサルデザインの導入

交通インフラの整備・充実

- 川崎区内を循環するコミュニティバスを走らせよう
- 通勤や物流に不便な臨海部に向けての交通アクセスを強化
- 多発する自転車による事故防止の徹底
- 自動車・自転車・歩行者の分離整備と美化を推進

プロフィール

- ・ 1978年7月5日生まれ ・妻と小学生の子ども2人
- ・ 中央大学法学部法律学科卒業
- ・ 専修大学大学院法務研究科法務専攻修了
- ・ 行政書士試験に合格
- ・ 国会議員政策担当秘書(保有資格)
- ・ 第10代復興大臣 衆議院議員 田中和徳 元 公設秘書
- ・ 自由民主党川崎区第7支部 支部長
- ・ 趣味: 神社仏閣巡り、サイクリング

私も自信を持って推薦します
第10代復興大臣 衆議院議員 田中和徳



自民党

すがや英彦

令和7年10月26日執行 川崎市議会議員川崎区選挙区補欠選挙 (欠員数1人)

(任期 令和9年5月2日まで)

選挙公報

午後8時まで投票できます
川崎市選挙管理委員会

政令市トップの 財政力活かして

市税収入過去最高 市のためこみ金2529億円(2024年度末)

不要不急の大型開発をやめ 福祉、くらし、優先の川崎を

- ◎学校給食費を無料に
- ◎市営住宅・特養ホーム増設
- ◎高齢者の補聴器費用の補助
- ◎介護保険料・国保料の減額

地域要求実現のために **全力**

- ◎多摩川堤防の更なる強化、豪雨災害対策の強化
- ◎羽田新飛行ルートは中止に
- ◎インボイス制度は廃止！
- ◎ヘイトスピーチを許さない

片柳すすむへの一票で
**極右・排外主義
軍拡・大增税
STOP！**

プロフィール

1976年横浜生まれ、県立横浜緑ヶ丘高校、明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業。2015年川崎市議当選、党市議団副団長、市議会文教委員会委員長など歴任。現在、党川崎南部地区委員会常任委員、妻と3子、川崎区貝塚在住



片柳すすむ
ブログ



片柳すすむ

かたやなぎ すすむ

日本共産党

自分ができることを

全力で!

令和7年

10月26日

投票時間 朝7時から夜8時まで

川崎市議会議員 川崎区選挙区補欠選挙



プロサッカー選手、
リーグ・ユニテッドFC所属
田中 碧

その日がダメなら
期日前投票

【期間】10月25日(土)まで
【時間】朝8時30分～夜8時
【場所】川崎区役所、大師支所仮庁舎、田島支所仮庁舎

投票日に、仕事や用事などで投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳から投票することができます。また、18歳未満のお子様も有権者と一緒に入場することができますので、保護者の方などと一緒に投票所にお出かけください。

政治家(候補者、立候補予定者、現に公職にある者)が選挙区内の者・団体等に対してお金や物を贈ることや、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることは禁止されています。



選挙マスコット
「イックン」

100+1
かな
能性

川崎市選挙管理委員会 川崎市長選挙 検索

選挙の詳細は
こちら

